

巻頭インタビュー	2
王励勤(中国)	
カラー特集	4
第48回世界選手権大会(個人戦)	
カラーハイライト	8
平成17年度全国ラージボール大会	
カラーハイライト	12
平成17年度春季関東学生リーグ戦	
カラーハイライト	14
平成17年度関東学生新人選手権大会	
アンケート結果	15
平成17年度全国ラージボール大会	
カラー広告	16
卓球ファンnet	
グラフィック特集	18
第48回世界選手権大会(個人戦)	
大会ハイライト	22
平成17年度春季関東学生リーグ戦	
大会ハイライト	26
平成17年度関東学生新人選手権大会	
大会報道	28
平成17年度全国ラージボール大会	
日本の肖像	30
山口宇宙(日本卓球協会副会長)	
アスリート・ファイル	34
塩野真人(早稲田大学)	
一隅を照らす	36
渡辺勝男(丸善クラブ監督)	
練習紹介	38
丸善クラブ	
この人のこの言葉	40
藤井基男(卓球愛好家)	



全国ラージボール大会の表彰式

新・中学生のための卓球技術講座	42
田村明人(元・群馬県中体連委員長)	
練習のヒント	44
織部幸治(ITS三鷹代表)	
気ままにタイムアウト	45
佐藤正喜(日産自動車監督)	
スポーツエッセー	49
青柳雄介(スポーツライター)	
ミニインタビュー	51
本松之佳(福岡県卓球協会理事長)	
アープでワープ	53
山中教子(サウンドボール代表)	
ラージ大会	54
広島県、栃木県、島原、さいたま、高知、水沢市、 世田谷区、群馬県、東部、栃木県、豊明、埼玉県、 神奈川県、伊丹、東京都下、広島県	
ピンポン東西南北	27
第5チャンネル	46
各地レポート	48
みんなのコーナー	56
編集室	56

## Message

昭和63年よりスタートしたラージボール大会は、18回目を迎え、今年は北九州市で開催された。

10回大会を超えるぐらいからラージの魅力が理解されだし、また、用具の改良もあいまって、大勢の人たちが参加するようになり、いまや毎週のようにどこかの地区で県主催の大会やオープン大会が開催されるまでになっている。

ラージという種まきをし、水や肥料を丁寧にやったことで花が開き、また、時代の流れに乗ったことが、大きかった、と言えるが、役員、クラブ責任者、メーカーほか関係者の方々のご努力があってこそといえる…。

今年が6回目の参加となった。

その間、北は北海道から南は沖縄までたくさんの友人・

知人を得ることができた。すぐ仲間になれるところがラージのいいところである。ラリーの楽しさもあるが、仲間が増える楽しさも大きい。

ところで、今回は、大会前にいつもよりもたくさんの人から頑張って、という声をかけていただいた。これまででは、あまり気にならなかったが、今回は声をかけてくれた人たちのことを意識しながら、大会に臨んだ。

また、試合中もたくさんの人たちが大きな声援を送ってくれた。特に男子ダブルス決勝とシングルス8決定戦ではスタンドとフロアから声援を送っていただき、力を得ることができた。

誌面を通し、その人たちに感謝をしたい。「ありがとうございました」  
(片野)